

北欧の都市や建築に関する研究と文化遺産ツーリズム

キーワード

北欧, 建築, デザイン, 博物館, 建築教育, 文化遺産, ツーリズム

研究内容

コペンハーゲン大学への留学をきっかけに、北欧（主にデンマークとフィンランド）の都市や建築について研究を続けています。アルネ・ヤコブセンやアルヴァ・アアルトなど北欧を代表する建築家を対象に歴史的な検証を行い、展覧会の企画にも携わりました。また、一般市民に向けた建築教育にも関心を持ち、フィンランド建築博物館、デンマーク建築センター、子ども向け建築教育機関アルッキ、そしてオープンハウス・コペンハーゲンなどの活動を調査しました。さらにアメリカ・シカゴでは、市民向け建築ツアーを展開する「シカゴ建築センター」を視察し、建築を軸にした教育やツーリズムの実践例を学びました。このように、世界各都市で展開されている建築教育の事例を調べながら、日本でも応用できる方法を探っています。



コペンハーゲンの街並み（背後の建物 BLOX 内部にデンマーク建築センターがあります）



アルネ・ヤコブセン設計の SAS ホテルのロビー空間

関係論文、特許・著作物等の知財情報、連携の実績

- ・展覧会キュレーション『内省する空間 アルヴァ・アアルトの図書館と住宅』(日本建築学会建築博物館ギャラリー, 2018年)
- ・国際展日本巡回コーディネート『アルヴァ・アアルト もうひとつ自然』(神奈川県立近代美術館、名古屋市美術館、東京ステーションギャラリー、青森県立美術館, 2018年～2019年)
- ・映画『アアルト』公開記念講演会「自然と暮らす アルヴァ・アアルトの建築とデザイン」(朝日カルチャースクール, 2023年)
- ・日本建築学会教育賞(教育貢献)「建築ツアー等の実践的なプログラムを通じた、市民に向けた建築文化の普及活動」(2023年)
- ・連続講座「幸せな国のデザイン 北欧建築の魅力」(早稲田大学エクステンションセンター, 2024年4～6月)
- ・共著『世界の建築・街並みガイド イギリス・アイルランド・北欧4カ国最新版』(エクスナレッジ, 2024年)
- ・論文「建築ツアーを通じた市民教育に関する分析 シカゴ建築センターの活動をビジネスモデルとして」(日本建築学会(関東)大会学術講演梗概集, pp.27-28, 2024年)
- ・連携事業 講演会＆ワークショップ「北欧を考える」(北区中央図書館, 2024・2025)

社会連携・産学連携の可能性

北欧建築や都市に関する共同研究、講演会・ワークショップ等が可能です。また、日本の近代建築を保存し、活用していくための企画や、建築や地域の文化遺産を活かした文化観光ツーリズムの提案も行うことができます。